



1912年創設の名古屋電気学園による設置校で、併設する高等学校との中高一貫体制を導入している。60年を越える伝統があり、教育のポリシーは、思いやりと社会への奉仕の心を持つ、創造力豊かなリーダーを育てる「21世紀の全人教育」である。6年間を、基礎学力養成期(中1・中2)、応用向上期(中3・高1)、大学受験に照準を合わせる完成期(高2・高3)の3期に分け、ゆとりをもった学習と一人ひとりの希望と適性を見極めた指導を行っている。2002年に男女共学化を行った。

2009年に完成した新校舎は、理系大学の附属校ならではの恵まれた環境を整備している。全教室に大型プラズマディスプレイや無線アクセスポイントを設置し、コンピューターを活用したIT(情報技術)教育を積極的に展開。そのため教卓は、操作卓を兼ね備えた特注品を採用した。またラウンジを各階に設けるなど、ゆとりを体現した校舎となっている。



愛知県

愛知工業大学附属中学校

AICHI INSTITUTE OF TECHNOLOGY JUNIOR HIGH SCHOOL

設計: (株)青島設計



- ① 大講義室 / 講義デスク・イス: SCF-5505-4/PAD2(張地特注色)、操作卓(特注品)
- ② 教室 / デスク: SCM-750J、イス: PAG700S-JC/70特注カラー、操作卓(特注品)
- ③ コモンスペース(5F) / ベンチ・テーブル: アイネックス・アメーバ
- ④ コモンスペース(3F) / イス: リンゾリーナ、テーブル: DT-15

写真④、外観 撮影: (株)エスエス名古屋